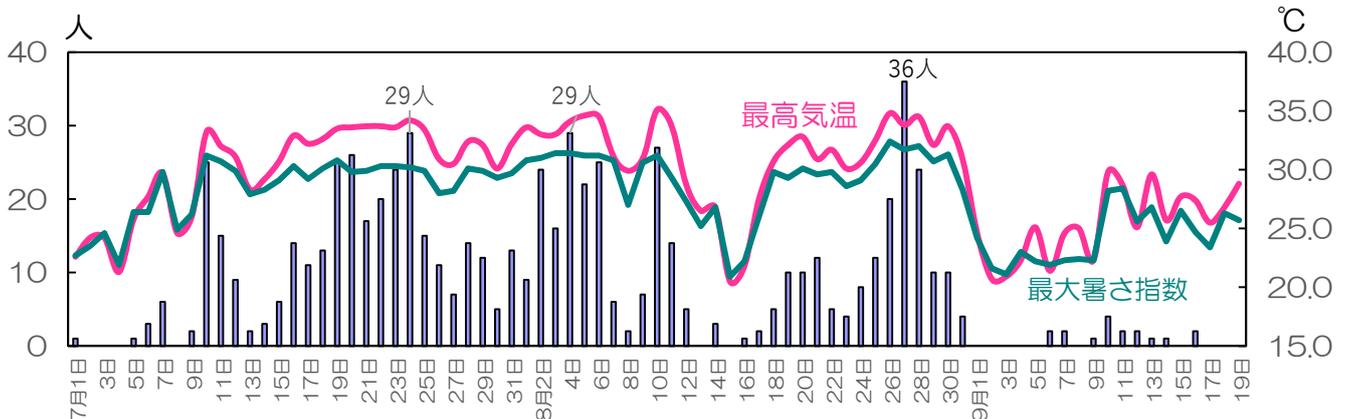


# 熱中症情報

## <搬送数>

令和3年5月1日～9月19日までの搬送数（消防局データを使用）は、計769人（5月19人、6月42人、7月329人、8月362人、9月17人）でした。8/25～30は、最高気温が32℃以上で、搬送数も1日あたり10人以上（8/27は36人）でしたが、9月に入り、気温が下がり肌寒い日が続き、搬送数は減少しています。涼しくなり、夏の疲れが出る頃です。体調管理に気をつけましょう。

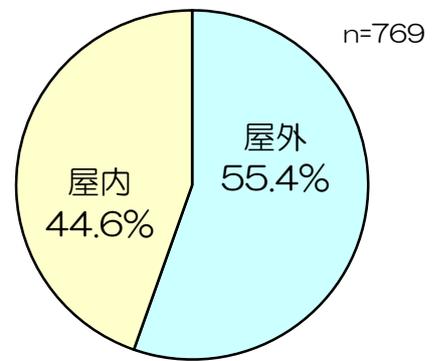
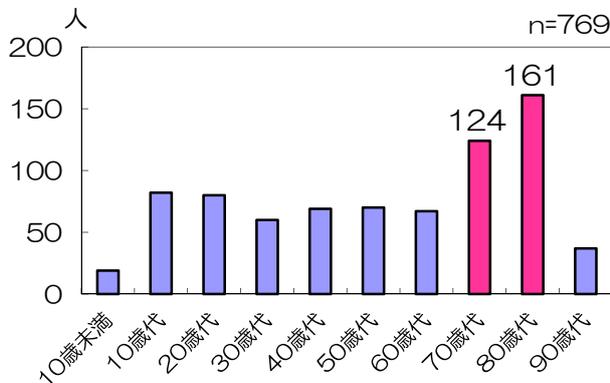
まだ、気温が高い日があると思われるので、新型コロナウイルス感染拡大の防止とともに、熱中症予防（こまめに水分を取り、室温を適切に調節）にも心掛けましょう。



**暑さ指数とは?** 人間の熱バランスに影響の大きい①湿度 ②日射・輻射(ふくしゃ)など周辺の熱環境 ③気温の3つを取り入れた温度の指標 詳細は「環境省熱中症予防情報サイト [暑さ指数\(WBGT\)とは?](#)」をご覧ください。

以下のグラフのデータは、5月1日からの累積搬送数です。

**<年齢別>** 80歳代が161人(20.9%)で最も多く、**<発生場所>** 屋外55.4%、屋内44.6%で、屋外での発生が多くなっています。



**<重症度>** 軽症59.3%、中等症36.5%、重症3.0%、重篤1.2%でした。高齢者(65歳以上)の中等症以上の割合が58.1%と、高くなっており、高齢者に重症化する傾向がみられます。

